

平成28年の火災・救急・救助概況



火災

区分	平成28年	平成27年	増減	
火災件数合計(件)	112	117	▲5	
火災種別	建物火災(件)	41	60	▲19
	うち住宅火災(件)	33	31	2
	林野火災(件)	2	5	▲3
	車両火災(件)	15	16	▲1
	船舶火災(件)	0	0	0
	その他の火災(件)	54	36	18
	死者(人)	3	3	0
うち住宅火災(人)	3	3	0	
負傷者(人)	12	15	▲3	

▲は減少を示します。平成28年中の数値は速報値です。



火災現場の様子

平成28年中に市内で発生した火災は112件で、前年に比べ5件減少しました。火災の種別で見ると、建物火災は41件で、そのうち住宅火災は33件でした。また、火災による死者は3人で、全て住宅火災によるものでした。

住宅火災は、2件増加していますが、中には住宅用火災警報器が火災を感知し、初期消火できたという事例がありました。大切な命と財産を守るためにも住宅用火災警報器を設置しましょう。



救急

区分	平成28年	平成27年	増減	
出動件数(件)	14,716	14,306	410	
搬送件数(件)	13,405	12,969	436	
搬送人員(人)	13,591	13,128	463	
主な事故種別	交通(件)	1,291	1,290	1
	一般負傷(件)	2,219	2,324	▲105
	急病(件)	9,204	8,969	235

▲は減少を示します。平成28年中の数値は速報値です。

平成28年中の市内における救急出動件数は14,716件で、前年に比べ410件増加し過去最多の出動件数となりました。前年と比較すると、急病の増加が見られました。

事故種別で見ると、例年同様急病が9,204件で最も多く、次いで一般負傷の2,219件、交通の1,291件の順でした。

また、傷病程度では、全体の約半数を軽症者が占めており、中にはタクシー代わりとみられる救急事案も散見されました。

救急車の適正利用にご協力をお願いします。



救助

区分	平成28年	平成27年	増減	
出動件数(件)	137	105	32	
活動件数(件)	75	57	18	
救助人員(人)	85	61	24	
主な事故種別	火災(件)	1	1	0
	交通事故(件)	81	66	15
	水難事故(件)	10	9	1
	建物などによる事故(件)	11	13	▲2

▲は減少を示します。平成28年中の数値は速報値です。

平成28年中の市内における救助出動件数は137件で、前年に比べ32件増加しました。事故種別で見ると、最も多かったのが交通事故の81件で、全体の59%を占めています。

また、11件発生した建物などによる事故は、施錠された建物内で、自力で脱出(解錠)できない人を救助したなどです。



三重県・津市総合防災訓練の様子